

ふれあい ネットワーク

題字は衛藤一美さん（犬飼町）の作品です

豊後大野市社協だより

2026年1月 No.101

社会福祉法人

豊後大野市社会福祉協議会

〒879-7153

豊後大野市三重町玉田1128

三重農村環境改善センター内

TEL 0974-22-6677

FAX 0974-22-3118



気軽にしゃべり☆
脳もいきいきオレンジカフェ！

もくじ

【特集】まちへでかけよう、認知症になっても安心してくらせる地域へP2~3

大分県地域福祉推進大会受賞者、いきいきデイサービスP4

善意のこころ、題字な人P5

会長挨拶、脳の健康度チェック講座、豊後大野市地域福祉推進大会P6



ホームページ



Instagram

今号より見開きが左開きに変更になりました

この広報誌は、社協会費を財源として作成されています

まちへでかけよう 認知症になつても安

1. 認知症は“誰にでも起こりうる脳の病気”

認知症とは、様々な原因によって脳に変化が起こり、それまでできていたことが難しくなり、生活に支障がでている状態のことです。

認知症は特別な病気ではなく、誰にでも起こりうる「**脳の生活習慣病**」とも言えます。



3. 認知症の本人と家族、地域がいっしょに生きる

認知症になっても「その人らしく生きる」ことが大切です。「**認知症とともに生きる社会**」への理解と参加が、これから鍵となります。そのような活動の中で、思いが実現できた一例を紹介します。

ご本人

- ・普通の生活をして、家で暮らしたい
- ・認知症になつても自分にはできることはたくさんある！
- ・ジャズを聴きながら、コーヒーを飲みたい！

ご家族

- ・ちょっとサポートしてくれる人がいれば、活動の幅が広がるのに…
- ・本人がいきいきしているとこっちも嬉しい
- ・自分は一人ではないと安心して欲しい



「ジャズを聴きながらコーヒーを飲みたい」
どうすれば、実現できるかな～？

犬飼町 nagomi coffee

そういえば、
あのお店…！



みんなでジャズを流している
喫茶店へ行くことに！

犬飼町の
喫茶店はどうかな～



サポーターさんのおかげで
実現できました！





心してくれせる地域へ

2. 「できること」はたくさん残っています

認知症というと、「何もできなくなる」「家族が大変になる」といったイメージを持つ人も多いかもしません。しかし、記憶や判断の面で困ることがあっても、「好きなこと」「得意なこと」は続けていきたいと思っています。そのため、多くの認知症の方が色々な思いを抱えながら、自分のできることを精一杯しようと頑張っています。

しかし、家族だけでは本人の思いを実現することが難しいため、家族以外でサポートをしてくれる人が必要です。本人や家族の思いを聞いて、家族と一緒に本人をサポートしてくれる人たちが豊後大野市でも少しづつ増えてきました。

私たち、認知症サポーターは、話し相手やイベントの企画、一緒に行事や活動を楽しむなど、自分たちのできる範囲でサポートしています。(レインボーカーの会)

認知症でも関係ない!
包丁研ぎはお任せあれ♪



活動では、本人・家族の「生」の声を聴けます。
みんなが暮らしやすい地域にしていきたいです。

イベントや行事など盛り沢山で、皆さんと楽しい会話ができる非常に楽しいです。

4. 認知症になってからも住み慣れた地域で暮らし続けるために

認知症は“特別なこと”ではなく、“誰にでも起こりうること”。どうすれば、だれもが暮らしやすい地域をつくれるでしょうか？

「認知症ってなんだろう」とまずは知ることから始めてみませんか？

あなたの力が、誰かの支えになります。

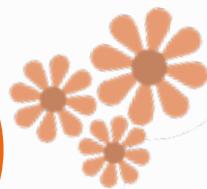
認知症サポーター養成講座

認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の本人やその家族に対してできる範囲で手助けする「認知症サポーター」を養成する講座です。

朝地町
●●●●●●●
令和8年
1月21日(水)
14:00~15:30
朝地支所

大野町
●●●●●●●
令和8年
2月18日(水)
14:00~15:30
大野支所

緒方町
●●●●●●●
令和8年
3月17日(火)
14:00~15:30
緒方公民館



*上記日程以外でもサロン等に出張して講座を開催することもできます。
詳細については地域包括支援センターまでお問合せください。

【お問合せ】

豊後大野市地域包括支援センター ☎0974-22-0505

*豊後大野市地域包括支援センターは市の受託事業です



いきいき元気！ デイサービス

地域
交流

たくさんとれたね！



芋ほり交流会



清川町 みつば苑

の紹介です。



天候の影響もあり、2日に分けて行われた芋ほり交流会。
清川町支え愛の会メンバー3名とみつば苑・支援ハウスの利用者
2名が収穫した芋は牧口と合川の合同ミニデイ参加者に配られました。
スマイルセレソン三重こども園の園児16名と先生6名は一生懸命大きな芋を掘っており、嬉しそうに見せてくれました。

敬老会を開催しました！



三重町ハーモニカ愛好会
約1時間、懐メロを演奏してくれ利用者も一緒に歌いながら楽しい時間を過ごしました。



児玉誠子さん
数年ぶりにみつば苑でカラオケを熱唱！皆さん感動されていました。



若彦や柴引の演舞を披露してくれました。柴引は特別バージョンで、利用者や地域の方も楽しまれました。



御嶽流 奥畠神楽

第20回大分県地域福祉推進大会

10月24日（金）、大分市にあるiichikoグランシアタにて第20回大分県地域福祉推進大会が開催され、長年にわたり福祉活動に尽力された方々の表彰が行われました。豊後大野市の被表彰者は次のとおりです。
※敬称略

大分県知事表彰

【民生委員・児童委員】

工藤 一郎

【社会福祉施設等職員】

佐保 京子・宮瀬 知夫・麻生 須奈光

玉田 なおみ・清松 昭伸

【ホームヘルパー】

藤野 たみ子・佐保 真弓

【社会福祉団体の役員又は職員】

菊地 健・甲斐 弘之・西 良子

中尾 真由美・佐土原 里栄

大分県知事賞

【老人クラブ指導者功労賞】

工藤 孝

大分県社会福祉協議会 会長表彰

【社会福祉事業関係功労者】

○社会福祉施設役職員

後藤 祥子・渡邊 育子・佐藤 美智代

森 園美・羽田野 あけみ・三浦 克美

○社会福祉協議会役職員

野仲 美砂・徳丸 さか江・穴見 ちず子

大分県共同募金会 会長感謝状

【篤志寄付者・団体】

三重町仏教会

大分県老人クラブ連合会 会長表彰

【老人クラブ功労者】

高橋 義治・村上 健一

大分県知事感謝状

【民生委員・児童委員】

黒田 栄一・赤嶺 隆・玉田 正光・佐藤 京子

萩田 ミツコ・飯塚 美知子・林 悅子

進司 洋清・内田 洋子・椎原 修・安藤 多恵子

衛本 正行・坂本 由美子・廣瀬 イツ子

後藤 初美・村上 幸子

善意のこころ ありがとうございました

【香典返し寄付】

寄付金等 (9/1 ~ 11/30 受付まで)



【三重町】

佐藤 千賀子 様・三浦 久一 様・足立 弘子 様
渡邊 泰 様 (大分市)・高倉 健至 様・日永 三代子 様
佐藤 利治 様・河野 裕樹 様・小野 征子 様
小手川 進 様・眞名井 博 様・大塚 裕一 様
中嶋 和加子 様・広瀬 裕一 様・加藤 孝明 様
佐藤 真由美 様・川野 宏治 様・後藤 博人 様

【清川町】

羽田 康祐 様・多田 孝次 様・萩原 節生 様
衛藤 忠文 様

【緒方町】

佐藤 真理子 様・三代 雄二 様・右藤 次男 様
進藤 充啓 様・三代 哲夫 様・板井 和浩 様
太神 クニ子 様・河野 千恵子 様・嶺 幸治 様
甲斐 啓子 様

【一般寄付】

中嶋 ひろ子 様 (大野町)・田島 實 様 (犬飼町)

【朝地町】

羽田野 光一 様・伊藤 美津代 様・東藤 秀一 様
後藤 八重子 様・山口 裕士 様・衛藤 フクミ 様
阿部 弘子 様

【大野町】

原田 哲男 様・加藤 順子 様・甲斐 賀代子 様
堀 雄一 様・高場 幸子 様・中津 武士 様
後藤 由文 様・佐保 文教 様・前田 宏美 様
伊東 幸男 様

【千歳町】

十時 義孝 様・廣瀬 理恵 様・牧 豊喜 様
羽田野 和久 様

【犬飼町】

足立 幸仙 様 (大分市)・管原 誠二 様

【物品寄付】

首藤 英治 様 (朝地町)・佐藤 正和 様 (三重町)

法人会費 報告

9/1 ~ 11/30 受付分 ※順不同・敬称略

【三重町】

社会福祉法人 紫雲会・株式会社ヨネザワ
協同組合エルピーガスみえ・株式会社ケーシーシー
ホンダカーズ西大分 三重店・大分県農業協同組合

【犬飼町】

株式会社みらい蔵 夢アグリ・株式会社アグリハート 大分支店
有料老人ホームえがおの丘いぬかい

【大分市】

大分県火災共済協同組合・ホシザキ南九株式会社

写真の許可をいただいた企業様を
Instagram にて掲載しています。
ぜひご覧ください！



※9/1 ~ 11/30までの投稿分を
一覧にしています。

だいじ～題字～なひと

今号のタイトルは社協のサロン講師をしている犬飼町の衛藤一美（えとうひとみ）さんに書いてもらいました。

いつも元気でキラキラした笑顔が印象的な衛藤さんですが、4人の子を持つお母さんです。仕事と子育ての両立で日々奮闘されています。元気の秘訣をお聞きしたところ“自分で自分を癒しているから”だそうです。市内のサロンに出向き、アロマを使ったリンパケアや体操、健康講話をしていますが、自然と自分も癒されているのだそう。一番に伝えたのが“自己愛の大切さ”。自分のからだに感謝をして痛いところをさすって“ありがとう”と言ってくださいと皆さんにお話しています。するとからだは応えてくれます。

赤ちゃんから高齢者、すべての人に元気になってもらいたい、その思いで市内のサロン以外にも県内各地で活動されています。



衛藤一美さん

新年のごあいさつ



社会福祉法人
豊後大野市社会福祉協議会
会長 後藤 政美

新年明けましておめでとうございます。年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

市民の皆さんには、平素より豊後大野市社会福祉協議会の運営や、諸事業の推進に格別のご理解ご協力いただきいてることにつきまして、ここに厚く御礼申し上げます。

いま、地域福祉推進の最大の課題は、地域における人口減少を主因とする様々な問題です。地域コミュニティ機能の後退、それに伴う地域・家庭での支え合う力の低下、集い、交流する場の減少が顕著になり、高齢者等の心身の健康にも影響し、住み慣れた地域で暮らし続けることの困難さが増しています。

このような状況のなか、まさに「我が事」としてとらえた地域において、自主的な支え合いの活動が展開され、「幸福度の高い地域づくり」へと進み、その輪が広がっています。私たちはこの活動を支援し、全市的な広がりとなることを期待しています。

今後、高齢化・人口減少はさらに進行することが予想され、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるための「互いに支え合う仕組み」が不可欠であり、その構築が「地域共生社会の実現」に向けた一歩だと考えています。

地域福祉の推進を責務とする私どもにとって、その存在及び活動的重要性が高まっていると実感しています。本会の厳しい財政環境を踏まえた体制の整備を図り、あらゆる世代の課題解決に向けた歩みを進めたいと思います。

行政や福祉団体等の皆さまとの連携を念頭に、地域福祉活動計画のスローガンである「よりそいつながろうあなたとわたし」を実現すべく、役職員一同さらなる努力を重ねたいと存じます。

おりに、市民皆さまのご健勝とご多幸を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

脳の健康度チェック講座を開催します

MCI(軽度認知障害)とは、認知症と健常者との間の状態のことを指します。MCIの段階で気づいて適切な対策を始めれば、認知症への移行を遅らせたり、元の状態に戻れたりする可能性があります。MCIを早期発見するため、脳の健康度チェック講座を開催します。受講を希望される方は以下の問合せ先まで事前に申込みをお願いいたします。

	日 時	実施場所	時 間	結果説明
犬飼	令和8年1月22日(木)	犬飼公民館	14:00 ～ 15:30	2月 5日(木) 3月 6日(金) 3月25日(水) 4月22日(水) 5月26日(火) 13:00～17:00の内の20分間
千歳	令和8年2月20日(金)	千歳公民館		
朝地	令和8年3月11日(水)	朝地支所		
大野	令和8年4月 8日(水)	大野支所		
緒方	令和8年5月12日(火)	緒方公民館		

お問合せ先： 豊後大野市地域包括支援センター ☎0974-22-0505

～「よりそい つながろう あなたとわたし」をめざして～

第14回 豊後大野市地域福祉推進大会を開催します。ふるってご参加ください。

2026
日時
2.21 土

9:15～開場
10:00～10:30 開会式・表彰式
10:30～11:30 講演

日本福祉大学 社会福祉学部 教授
小松 理佐子 氏

10:00～11:30
エイトピアおおの 大ホール



入場
無料
予約不要